

- ん死亡率と教育系ファシリティとの関連  
ソーシャル・キャピタルの視点から. 厚生  
の指標 2012; 59(1): 26-34.
73. 岡本直幸. アミノインデックスがんスクリーニング(AICS)の概要(Q&A) 日本医事新報 2013; 4628: 38-40
74. Kato T, Koriyama C, Khan N, Samukawa T, Yanagi M, Hamada T, Yokomakura N, Otsuka T, Inoue H, Sato M, Natsugoe S, Akiba S. EGFR mutations and human papillomavirus in lung cancer. Lung Cancer. 2012; 78(2): 144-7.
75. Tabuchi T, Hoshino T, Nakayama T, Ito Y, Ioka A, Miyashiro I, Tsukuma H. Does removal of out-of-pocket costs for cervical and breast cancer screening work? A quasi-experimental study to evaluate the impact on attendance, attendance inequality and average cost per uptake of a Japanese government intervention. Int J Cancer. 2013, 133(4): 972-83
76. Ito Y, Nakayama T, Miyashiro I, Ioka A, Tsukuma H. Conditional survival for longer-term survivors from 2000-2004 using population-based cancer registry data in Osaka, Japan. BMC Cancer. 2013, 22(13): 304-310.
77. Ikeda A, Miyashiro I, Nakayama T, Ioka A, Tabuchi T, Ito Y, Tsukuma H. Descriptive Epidemiology of Bile Duct Carcinoma in Osaka. Jpn J Clin Oncol. 2013 43(11):1150-1155.
78. Tabuchi T, Ito Y, Ioka A, Nakayama T, Miyashiro I, Tsukuma H. Tobacco smoking and the risk of subsequent primary cancer among cancer survivors: a retrospective cohort study. Ann Oncol. 2013; 24(10):2699-704. 2013.
79. 中山富雄. 肺がん検診の現状と成績. 日本臨床 71(増6) 最新肺癌学 2013:311-314
80. 伊藤ゆり, 中山富雄, 山崎秀男, 津熊秀明. 市町村におけるがん検診精度管理指標の評価方法について Funnel plotによる評価. 厚生指標2013, 60(11);20-25
81. 佐川元保, 中山富雄, 祖父江友孝, 江口研二, 遠藤千頭, 西井研治, 近藤丘, 日本肺癌学会集団検診委員会. 肺がん検診における判定基準の改訂 D、E判定に関して. 肺癌 2013, 53(4): 309-313
82. 佐川元保, 中山富雄, 祖父江友孝, 遠藤千頭, 小中千守, 村田喜代史, 小林健, 近藤丘, 日本肺癌学会集団検診委員会. 肺がん検診における判定基準の改訂 B、C、D判定に関して. 肺癌 2013,53(4):314-317
83. Matsushita Y, Nakagawa T, Yamamoto S, Kato T, Ouchi T, Kikuchi N, Takahashi Y, Yokoyama T, Mizoue T, Noda M. Adiponectin and visceral fat associate with cardiovascular risk factors. Obesity 2014, 22(1): 287-91
84. Matsushita Y, Nakagawa T, Yamamoto S, Takahashi Y, Yokoyama T, Mizoue T, Noda M. Effect of longitudinal changes in

- visceral fat area on incidence of metabolic risk factors: the Hitachi health study. *Obesity* 2013, 21(10): 2126-9.
85. Yi S, Nakagawa T, Yamamoto S, Mizoue T, Takahashi Y, Noda M, Matsushita Y. Short sleep duration in association with CT-scanned abdominal fat areas: the Hitachi Health Study. *Int J Obes* 2013, 37(1): 129-34
86. 山本祐介, 吉田和史, 清水圭, 名和健, 草野涼, 中川徹. 繰り返しCT検診でも発見に難渋したIV期非小細胞肺癌の1例. *日立医学会誌* 2013, 52(1):15-19
87. Watanabe S, Minegishi Y, Yoshizawa H, Maemondo M, Inoue A, Sugawara S, Isobe H, Harada M, Ishii Y, Gemma A, Hagiwara K, Kobayashi K. Effectiveness of Gefitinib against Non-Small-Cell Lung Cancer with the Uncommon EGFR Mutations G719X and L861Q. *J Thorac Oncol* 2014, 9(2): 189-9
88. Miyanaga A, Shimizu K, Noro R, Seike M, Kitamura K, Kosaihiro S, Minegishi Y, Shukuya T, Yoshimura A, Kawamoto M, Tsuchiya S, Hagiwara K, Soda M, Takeuchi K, Yamamoto N, Mano H, Ishikawa Y, Gemma A. Activity of EGFR-tyrosine kinase and ALK inhibitors for EML4-ALK-rearranged non-small-cell lung cancer harbored coexisting EGFR mutation. *BMC Cancer* 2013, 29(13): 262-270.
89. 峯岸裕司. UGT1A1\*28/\*6遺伝子多型検査の意義. *日本臨床* 2013; 71(増刊6) 最新肺癌学 :180-185
90. 峯岸裕司, 弦間昭彦. 特発性間質性肺炎の診断と治療の進歩 治療関連 肺癌合併症例の治療. *日本胸部臨床* 2013; 72(増刊): S81-S86
91. 生稲直美, 潤間励子, 吉田智子, 齊川郁子, 藤本浩司, 齋藤佳子, 大溪俊幸, 長尾啓一, 今関文夫千葉大学における胸部X線検査省略の現状調査(第2報). *CAMPUS HEALTH* 2013, 50(2):51-56
92. 長尾啓一. じん肺の最近の問題と対策. *健康管理* 2013, 710:20-29
93. 佐三浦猛, 森山正敏, 池田伊知郎, 猿木信裕, 宮城洋平, 山本浩史, 村松孝彦, 山門實, 岡本直幸. 血漿中アミノ酸濃度に基づいた前立腺がん判別指標式の検証とグリソンスコアによる層別解析. *泌尿器外科* 2013, 26(8): 1259-1261
94. Nagata T, Nakamura Y, Yamamoto H, Sato M. A fenestrated stent graft for surgical resection of lung cancer invading the aortic arch. *J Thorac Cardiovasc Surg.* 2013, 146(1): 238-9.
95. 横枕直哉, 佐藤雅美. 外科治療 術後経過観察. *日本臨床* 2013; 71(増刊6) 最新肺癌学 497-501
96. 中村好宏, 佐藤雅美. 呼吸器領域 Completion pneumonectomy. *胸部外科* 2013, 66(8): 708-714
2. 学会発表
1. Ito Y, Ioka A, Nakayama T, Tsukuma H,

- Nakamura T Trends in all cancer incidence and mortality in Osaka, 1968-2007: effects of age, period and birth cohort. 第 69 回 日本癌学会学術総会, 大阪, 2010.09
2. 中山富雄. 肺癌検診の現状と問題点-精度管理の面から- 第 51 回日本肺癌学会総会, 広島, 2010.11
  3. 東山聖彦, 岡見次郎, 前田 純, 徳永俊照, 藤原綾子, 児玉 憲, 中山富雄, 竹中明美. 肺野型小型肺腺癌の術中捺印細胞診: 点数化による新悪性度分類と積極的縮小手術への応用. 第 51 回日本肺癌学会総会, 広島, 2010.10
  4. 佐藤雅美, 斉藤泰紀, 渋谷 潔, 中山富雄, 平野 隆, 馬場雅行, 池田徳彦, 佐川元保, 伊豫田明, 宝来 威, 中島隆太郎, 平田哲士, 三宅真司, 楠 洋子, 多田弘人, 古川欣也. 日本肺癌学会・日本臨床細胞学会・日本呼吸器内視鏡学会による肺門部早期肺癌全国実態調査アンケート報告. 第 51 回日本肺癌学会総会. 広島, 2010,10
  5. 中山富雄. 細胞診で知っておきたいがん疫学の基礎知識. 第 49 回日本臨床細胞学会秋期大会. 神戸市, 2010.11
  6. 太田沙世子, 竹中明美, 中山富雄, 龍あゆみ, 成瀬靖悦, 東山聖彦, 長田盛典, 富田裕彦. 炎症性結節の一部に微小肺扁平上皮癌を伴った 1 例. 第 49 回日本臨床細胞学会秋期大会 神戸市, 2010.11
  7. 中山富雄. 「低線量らせんCTを用いた革新的な肺がん検診手法の確立に関する研究」班について. 第 18 回日本CT検診学会学術集会, 岡山市, 2011.02
  8. 黒木幹夫, 五味志穂, 花井耕造, 津田雪裕, 村松禎久, 山口功, 村尾晃平, 長島千恵子, 和田真一, 松本徹, 東村享治, 長尾啓一. 肺がんCT検診に関する実態調査報告 肺がんCT検診認定技師講習会における調査より. 第18回日本CT検診学会学術集会, 岡山市, 2011.2
  9. 柴山卓夫, 小橋恒夫, 中川博行, 中川実香, 木村貴之, 小谷剛士, 西井研治, 沼田健之. 岡山県健康づくり財団ヘルスサポート課(人間ドック部門)における胸部CT検診の現況 後方視的検討による反省. 第18回日本CT検診学会学術集会, 岡山市, 2011.2
  10. 中川博行, 沼田健之, 柴山卓夫, 西井研治, 小谷剛士, 小橋恒夫, 中川実香, 木村貴之. CT検診で指摘された肺野以外の症例について. 第18回日本CT検診学会学術集会, 岡山市, 2011.2
  11. 小橋恒夫, 中川博行, 中川実香, 木村貴之, 柴山卓夫, 沼田健之, 西井研治, 小谷剛士. CT検診における画質改善フィルター使用の検討. 第18回日本CT検診学会学術集会, 岡山市, 2011.2
  12. 佐川元保, 田中良, 水上悟, 西田耕造, 小林健, 池田一浩, 西井研治, 薄田勝男, 相川広一, 町田雄一郎, 上野正克, 佐久間勉. 胸部X線による肺がん検診受診者に対する「肺がんCT検診のランダム化比較試験」への参加勧奨 石川県におけるパイロットスタディでの経験. 第18回日本CT検診学会学術集会, 岡山市, 2011.2

13. 西井研治. CT検診の有効性証明と「公的」検診化「公的」肺癌CT検診(対策型検診)の実現への諸課題. 第18回日本CT検診学会学術集会、岡山市、2011.2
14. 西井研治. わが国の肺癌検診の問題点と対策肺癌検診の現状と問題点(検診実施機関の立場から). 第51回日本肺癌学会総会肺癌集団検診セミナー 広島市、2010.10
15. 中川徹, 草野涼, 色川正貴, 名和健. CT検診の有効性証明と「公的」検診化低線量肺癌CT検診で発見された肺癌症例の長期予後 広島市、2010.10
16. 豊田明子, 山本由起子, 石井雄一, 澤畑詔子, 詫間紀子, 瀬谷真弓, 菊地史子, 中川徹, 色川正貴, 松下由美. アディポネクチンと動脈硬化関連検査との関係 日立健康研究. 第38回日本総合健診医学会、東京、2011.01
17. 名和健, 中川徹, 草野涼, 遠藤勝幸, 水渡哲史, 林原賢治, 根本義勝. 日立地区における胸部CT検診発見肺癌の長期予後. 第51回日本肺癌学会総会 広島市、2010.10
18. 新妻伸二, 永野優子, 相田ゆかり, 夏井玲子, 古泉直也, 本間慶一. 肺腺癌type B、C 充実部のダブルングタイム計測(第2報). 第18回日本CT検診学会学術集会、岡山市、2011.2
19. 片山佳代子, 岡本直幸. がんのキャンサーサバイバーの調査研究 神奈川県におけるがん電話相談記録の分析. 日本公衆衛生学会総会、東京、2010.10
20. 清水久実, 宮永晃彦, 豊川優, 北村和広, 小齊平聖治, 野呂林太郎, 峯岸裕司, 清家正博, 吉村明修, 弦間昭彦, 川本雅司, 萩原弘一, 曾田学, 間野博行, 竹内賢吾, 石川雄一. EGFR遺伝子変異とEML4-ALK融合遺伝子が併存した肺腺癌の1例第51回日本肺癌学会総会 広島市、2010.10
21. 北村和広, 岡野哲也, 河野あゆみ, 武内進, 宮永晃彦, 小齊平聖治, 峯岸裕司, 清家正博, 吉村明修, 西尾和人, 萩原弘一, 弦間昭彦. PNA-LNA PCR clamp 法およびPCR-invader法によるEGFR遺伝子変異解析のvalidation試験. 第48回日本癌治療学会総会、京都、2010.09
22. 峯岸裕司, 渡辺淳, 宮永晃彦, 北村和広, 小齊平聖治, 岡野哲也, 清家正博, 吉村明修, 島田隆, 弦間昭彦. 原発性肺癌におけるUGT1A1\*28/\*6遺伝子多型とイリノテカン副作用および治療効果との相関に関する検討. 第51回日本肺癌学会総会 広島市、2010.10
23. 水谷英明, 宮永晃彦, 峯岸裕司, 野呂林太郎, 清家正博, 吉村明修, 弦間昭彦. 既治療再発非小細胞肺癌に対するカルボプラチン・ゲムシタビン併用療法の第2相試験. 第51回日本肺癌学会総会 広島市、2010.10
24. Tomio Nakayama. Experience and Future Directions of LDCT Screening for Lung Cancer in Japan. International CT screening workshop in Korea、Seoul. 2011/05
25. 中山富雄. 利益と不利益を考慮した検診の在り方ー肺癌検診の場合ー. 第19回日本がん検診・診断学会 名古屋市

- 2011/08
26. 中山富雄. 単純 X 線検診の課題. 第 52 回日本肺癌学会総会. 大阪市 2011/11
27. 中山富雄. 大阪府における喀痰細胞診の現状. 第 26 回肺がん集検セミナー. 大阪市. 2011/11
28. 佐川元保, 田中良, 西井研治, 田中洋史, 桶谷薫, 佐藤雅美, 薄田勝男, 相川広一, 町田雄一郎, 上野正克, 佐久間勉. 低線量胸部 CT による肺がん検診の有効性評価のための無作為化比較試験. 第 19 回日本 CT 検診学会 2012/02、長野市
29. 吉田明, 向橋知江, 松尾歩, 井野裕代, 千葉明彦, 稲葉將陽, 清水哲, 高橋三雄, 今泉明, 山本浩史, 山門實, 岡本直幸. 血漿中アミノ酸プロファイルを指標とした甲状腺がんスクリーニング法の可能性の検討. 第 23 回日本内分泌外科学会総会 2011/06
30. 篠原通浩, 青木久記, 黒沼典剛, 大澤健, 渡邊希, 大木洋美, 助川和也, 芥川雄一, 井村 等, 草野 涼, 中川 徹, 色川正貴, 松下由実. Fatpointer  $\alpha$  による肥満と筋肉の関連性について 日立健康研究. 第 39 回総合健診学会, 2012/2
31. 名和 健, 中川 徹, 草野 涼, 溝上哲也, 遠藤勝幸, 倉持正志, 水渡哲史, 林原賢治, 長南達也, 茂手木甲壽夫. 茨城県日立市における低線量 CT 検診の成績と肺癌死亡率の推移. 第 19 回日本 CT 検診学会, 2012/2.
32. 柿沼龍太郎, 上村良一, 草野 涼, 栗山啓子, 坂井修二, 佐藤 功, 中川徹, 中島留美, 畠山雅行, 松井英介, 松本常男, 最上博, 村松幸男, 森山紀之. 低線量 thin-section CT 画像上の肺結節の画質評価に関する研究. 第 19 回日本 CT 検診学会, 2012.
33. 篠原通浩, 木村 学, 黒沼典剛, 大澤 健, 渡 邊希, 大木洋美, 助川和也, 芥川雄一, 草野 涼, 中川徹. 内臓脂肪 CT における体格に応じた撮影条件の検討. 第 19 回日本 CT 検診学会, 2012.
34. 楠 洋子, 古川欣也, 佐藤雅美, 斎藤泰紀, 渋谷 潔, 中山富雄, 平野隆, 馬場雅行, 池田徳彦, 佐川元保, 伊豫田明, 宝来 威, 中島隆太郎, 平田哲士, 三宅真司, 多田弘人. 日本肺癌学会・日本臨床細胞学会・日本呼吸器内視鏡学会による肺門部早期肺癌全国実態調査アンケート報告. 第 34 回日本呼吸器内視鏡学会. 浜松市 2011/06
35. 佐川元保, 斎藤 博, 町井涼子, 中山富雄, 祖父江友孝, 濱島ちさと, 垣添忠生. 全国の生活習慣病検診管理指導協議会肺がん部会長を対象とした研修会. 第 19 回日本がん検診・診断学会. 名古屋市. 2011/08
36. 中山富雄. 肺癌検診の将来 低線量 CT 検診の普及を図る上での体制づくり. 第 53 回日本肺癌学会総会 (2012 年 11 月 岡山市)
37. 中山富雄. 我が国における胸部 X 線および喀痰細胞診を用いた肺がん検診の現状について. 第 53 回日本肺癌学会総会 (2012 年 11 月 岡山市)
38. 伊藤ゆり, 濱 秀聡, 池田章子, 中山富雄.

- 市町村におけるがん検診精度管理指標の評価方法について—Funnel Plot による評価—. 第 71 回日本公衆衛生学会総会 (2012 年 10 月 山口市)
39. 伊藤ゆり, 中山富雄, 宮代 勲, 田淵貴大, 井岡亜希子, 津熊秀明: 大阪府におけるがん患者の Conditional Survival —がん X 年サバイバーのその後の 5 年相対生存率—. 地域がん登録全国協議会 第 21 回学術集会 (2012 年 6 月 高知)
40. Ito Y, Nakayama T, Miyashiro I, Tsukuma H, Rachet B: Trends in ' Cure from Cancer in Osaka, Japan in 1975-2004: 13 Major Sites of Solid Tumour. In: World Cancer Congress, UICC: (Oct 2012 Montreal, Canada)
41. Ito Y, Nakayama T, Miyashiro I, Tabuchi T, Ioka A, Tsukuma H: Conditional five-year relative survival for cancer survivors from 2000-2004 in Osaka, Japan, In: 71st Annual Meeting of the Japanese Cancer Association: ( Sep. 2012, Tokyo).
42. 中山 富雄. 低線量 CT を用いた肺がん検診の評価 国外での評価と考え方. 第 53 回日本臨床細胞学会春期大会 (2012 年 5 月 幕張市)
43. 竹中明美, 中山富雄, 龍あゆみ, 太田沙世子, 長田盛典, 富田裕彦. 第 53 回日本臨床細胞学会春期大会 (2012 年 5 月 幕張市)
44. 近藤丘, 江口研二, 小中千守, 佐川元保, 佐藤功, 早田宏, 中山富雄, 西井研治, 原田真雄. 肺癌診療ガイドラインの最新バージョン肺癌集団検診ガイドライン. 第 52 回日本呼吸器病学会総会 (2012 年 4 月 神戸市)
45. 丸山雄一郎, 長尾啓一, 中川徹, 西井研治. 肺がん CT 検診認定医師用読影トレーニングの実施とその結果. 第 20 回日本 CT 検診学会総会 (2013 年 2 月 東京)
46. 五味志穂, 花井耕造, 黒木幹夫, 津田雪裕, 村松禎久, 山口功, 村尾晃平, 長島千恵子, 和田真一, 松本徹, 東村享治, 長尾啓一, 柿沼龍太郎. 安全で精度の高い CT 検診を認定技師の立場からの CT 検診の現状 第 20 回日本 CT 検診学会総会 (2013 年 2 月 東京)
47. 長尾啓一. 安全で精度の高い CT 検診を肺がん CT 検診認定機構の役割. 第 20 回日本 CT 検診学会総会 (2013 年 2 月 東京)
48. 中川博行, 西井研治, 柴山卓夫, 小橋恒夫, 木村貴之, 中川実香. 低線量肺がん CT 検診における被曝低減の取り組み. 第 20 回日本 CT 検診学会総会 (2013 年 2 月 東京)
49. 西井研治. 肺癌の克服に向けて 検診の現状. 第 53 回日本肺癌学会総会 (2012 年 11 月 岡山市)
50. 西井研治. 死亡率減少に寄与する肺がん検診. 第 20 回日本がん検診・診断学会 (2012 年 7 月 東京)
51. 片山佳代子, 岡本直幸. キャンサーサバイバー支援システムの構築に関する研究. 第 71 回日本公衆衛生学会総会 (2012 年 10 月 山口市)
52. 小川朝生, 唐渡敦也, 菊内由貴, 岡本直幸,

- 片山佳代子, 高山智子. がん患者の有症率・相談支援ニーズとバリアに関する多施設調査. 第 50 回日本癌治療学会総会 (2012 年 10 月 横浜市)
53. 柿沼龍太郎, 小林健, 草野涼, 中川徹, 鐘撞一郎, 高松繁行, 畠山雅行, 村松幸男, 森山紀之. 読影や経過観察の基準、COPD 低線量肺がん CT 検診で発見される充実型肺結節の最大径と平均値による精密検査の対象数の変化に関する検討. 第 20 回日本 CT 検診学会総会 (2013 年 2 月 東京)
54. 金子昌弘, 大松広伸, 土田敬明, 中川徹, 西脇裕, 丸山雄一郎, 三沢潤. 遠隔画像診断を導入した肺がん CT 検診システムの構築. 第 53 回日本肺癌学会総会 (2012 年 11 月 岡山市)
55. 佐藤雅美, 斎藤泰紀, 佐藤之俊, 柴光年, 渋谷潔, 土田敬明, 中山富雄, 池田徳彦, 三浦弘之, 田中良太, 河原栄, 中嶋隆太郎, 神尾淳子, 島垣二佳子, 田口明美, 長尾緑, 岡上慎一, 三宅真司, 矢羽田一信, 日本肺癌学会喀痰細胞診による肺癌検診小委員会. 第 51 回日本臨床細胞学会秋期大会 (2012 年 10 月 新潟市)
56. 中山富雄. 肺癌検診は有効か? 胸部 X 線を用いた肺癌検診の評価研究をどう考えるのか?. 第 54 回日本肺癌学会総会 (2013 年 11 月 東京)
57. 中山富雄. がん検診の精度管理ががん検診の精度管理の方向性 検診の格差は解消可能か? 第 51 回日本消化器がん検診学会総会 (2013 年 11 月 東京)
58. 中山富雄. 喀痰による肺癌検診の問題点とその克服に向けて肺がん検診の動向と喀痰細胞診 喀痰集検の存続は? (2013 年 5 月 東京)
59. 濱秀聡, 田淵貴大, 中山富雄, 福島若葉, 松永一朗, 伊藤ゆり, 宮代勲. 喫煙状況別にみたがん検診(肺・胃・大腸)受診状況 大阪市民の断面調査. 第 72 回日本公衆衛生学会総会(2013 年 10 月 津市)
60. 田淵貴大, 中山富雄, 伊藤ゆり, 宮代勲. 日本における医療保険別の喫煙率格差. 第 72 回日本公衆衛生学会総会(2013 年 10 月 津市)
61. 西村早菜子, 竹中明美, 中山富雄, 龍あゆみ, 太田沙世子, 長田盛典, 富田裕彦. ALK 陽性肺癌の細胞所見. 第 52 回日本臨床細胞学会雑誌(2013 年 10 月 大阪市)
62. 西井研治, 田中洋史, 佐藤雅美, 桶谷薫, 高橋里美, 小林弘明, 江口研二, 祖父江友孝, 中山富雄, 小林健, 沼田健之, 佐川元保. 低線量胸部 CT による肺がん検診の有効性評価のための無作為化比較試験 第 54 回日本肺癌学会総会(2013 年 10 月 東京)
63. 大松広伸, 金子昌弘, 土田敬明, 中川徹, 西脇裕, 丸山雄一郎, 三沢潤, NPO 法人日本 CT 検診学会遠隔画像診断委員会 ICT を利用した肺がん CT 検診システムの構築と実際. 第 54 回日本肺癌学会総会(2013 年 10 月 東京)
64. 佐藤雅美. 血管鞘を利用した en bloc 右肺上葉切除リンパ節郭清術, 出血例も含めて、第 6 回 General Thoracic Surgical

Forum、(2013年2月 東京)

(2013年10月, Sidney)

65. 佐藤雅美. 喀痰細胞診をめぐる最近の動向.  
第12回えびのカンファレンス (2013年  
1月 宮崎)

69. 佐藤雅美. 膜様構造を意識したリンパ節郭  
清はどこまで可能か、北部九州肺がんセミ  
ナー 2013年12月 福岡)

66. 佐藤雅美,他. 第2次喀痰合同委員会の役  
割と目標、活動状況報告, 第54回日本臨  
床細胞学会春期大会 (2013年6月,東京)

67. 佐藤雅美. 私のこだわる肺癌手術手技  
en-bloc,complete VATS,自家肺移植など  
～出血例を含めて～、Meet the Expert on  
Lung Cancer、(2013年7月、熊本)

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

68. Watanabe Y, Sato M, et al. Pleural  
Lymph flows exceeding the lung segment,  
15th world conference on lung cancer.



表 1. 各地区の検診様式と検討期間

地区名		CT 検診群	通常検診群
大阪	検診様式	同一 5 市町での住民検診	
	期間	1998～2002	
長野	検診様式	同一 29 市町村での住民検診	
	期間	1996～1999(1999 年は 1 市)	1996 年のみ評価
千葉	検診様式	3 市町での住民検診	5 市町村での住民検診
	期間	1996～2002	1996 年のみ評価
愛媛	検診様式	同一 30 市町村での住民検診	
	期間	1999～2002	1999～2000
荒川	検診様式	荒川区での住民検診	
	期間	1996 年度の検診を評価	
岡山	検診様式	同一 K 市での住民検診受診者で、2000 年の胸部間接 X 線撮影で無所見者のうち喫煙歴を有するもの	
	期間	2000	
新潟	検診様式	肺ドック	職域結核検診
	期間	1995～2002	1996～2002
日立	検診様式	職域総合健康診断	
	期間	1998～2002	
神奈川	検診様式	神奈川県予防医学協会での会員制検診	茅ヶ崎医師会個別検診
	期間	1996～2002	1996～1998

表 2. 各地区の登録者数

	CT 検診群		通常検診群	
	男性	女性	男性	女性
千葉	2,031	2,333	3,475	7,541
荒川	927	942	4,371	5,117
日立	8,577	1,964	0	0
新潟	5,306	1,323	2,693	1,951
神奈川	1,300	527	3,389	6,359
大阪	2,766	1,925	4,181	9,201
長野	4,200	3,574	7,341	15,090
岡山	830	57	1,169	122
愛媛	4,034	4,542	4,539	7,957
総計	29,971	17,187	31,158	53,338

表 3. 両群の性・登録時年齢構成別分布

登録時 年齢	CT 検診群				通常検診群			
	男性	(%)	女性	(%)	男性	(%)	女性	(%)
40-44	1,970	6.6	998	5.8	2,712	8.7	5,155	9.7
45-49	3,486	11.6	1,666	9.7	3,534	11.3	6,719	12.6
50-54	6,292	21.0	3,038	17.7	3,057	9.8	6,408	12.0
55-59	5,793	19.3	3,248	18.9	3,087	9.9	7,056	13.2
60-64	5,216	17.4	3,363	19.6	4,933	15.8	8,166	15.3
65-69	3,783	12.6	2,578	15.0	5,303	17.0	7,824	14.7
70-74	2,310	7.7	1,584	9.2	4,443	14.3	6,033	11.3
75-79	825	2.8	557	3.2	2,290	7.3	3,564	6.7
80-84	245	0.8	131	0.8	1,266	4.1	1,750	3.3
85-	51	0.2	24	0.1	533	1.7	663	1.2
計	29,971	100.0	17,187	100.0	31,158	100.0	53,338	100.0

表 4. 両群の喫煙状況

	CT 検診群				通常検診群			
	男性	(%)	女性	(%)	男性	(%)	女性	(%)
不明	798	2.7	918	5.3	1,863	6.0	4,054	7.6
現在喫煙	15,172	50.6	1,334	7.8	10,660	34.2	2,559	4.8
過去喫煙	8,502	28.4	659	3.8	8,217	26.4	2,361	4.4
非喫煙	5,499	18.3	14,276	83.1	10,418	33.4	44,364	83.2
計	29,971	100.0	17,187	100.0	31,158	100.0	53,338	100.0

表 5. 両群の喫煙指数の分布

	CT 検診群				通常検診群			
	男性	(%)	女性	(%)	男性	(%)	女性	(%)
不明	798	2.7	918	5.3	1,863	6.0	4,054	7.6
0	5,499	18.3	14,276	83.1	10,418	33.4	44,364	83.2
1-599	9,172	30.6	1,541	9.0	8,882	28.5	3,787	7.1
600-	14,502	48.4	452	2.6	9,995	32.1	1,133	2.1
計	29,971	100.0	17,187	100.0	31,158	100.0	53,338	100.0

表 6. 異動(2008年12月31日までの追跡)

	C T 検診群				通常検診群			
	男性		女性		男性		女性	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
現存	23,967	80.0	15,537	90.4	24,582	78.9	47,281	88.6
転出	2,752	9.2	864	5.0	1,231	4.0	2,234	4.2
不明	12	0	4	0	12	0	4	0
死亡	3,252	10.9	786	4.6	5,345	17.2	3,823	7.2
合計	29,971	100.0	17,187	100.0	31,158	100.0	53,338	100.0

表7 通常検診群の死亡率を基準とした場合のCT検診群の性・年齢・喫煙・地域調整死亡率  
(喫煙者：過去喫煙者含んだ解析：単回受診者を含む)

追跡期間		肺癌死亡		全死因死亡	
		ハザード比	95%信頼区間	ハザード比	95%信頼区間
0 - 5.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.87	0.67-1.13	0.86	0.79-0.93
6 - 7.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.89	0.65-1.20	0.91	0.77-0.97
8 -	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.90	0.62-1.35	0.94	0.71-1.12

表8 通常検診群の死亡率を基準とした場合のCT検診群の性・年齢・喫煙・地域調整死亡率  
(喫煙者：過去喫煙者含んだ解析：2回以上連続受診者に限った)

追跡期間		肺癌死亡		全死因死亡	
		ハザード比	95%信頼区間	ハザード比	95%信頼区間
0 - 5.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.75	0.51-1.11	1.00	0.91-1.09
6 - 7.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.68	0.45-1.05	0.98	0.89-1.11
8 -	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.75	0.45-1.18	0.97	0.84-1.13

表 9 通常検診群の死亡率を基準とした場合の CT 検診群の性・年齢・喫煙・地域調整死亡率  
(非喫煙者：単回受診者を含む)

追跡期間		肺癌死亡		全死因死亡	
		ハザード比	95%信頼区間	ハザード比	95%信頼区間
0 - 5.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.34	0.17-0.70	0.81	0.72-0.90
6 - 7.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.45	0.65-1.20	0.85	0.77-0.97
8 -	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.63	0.62-1.35	0.88	0.75-1.03

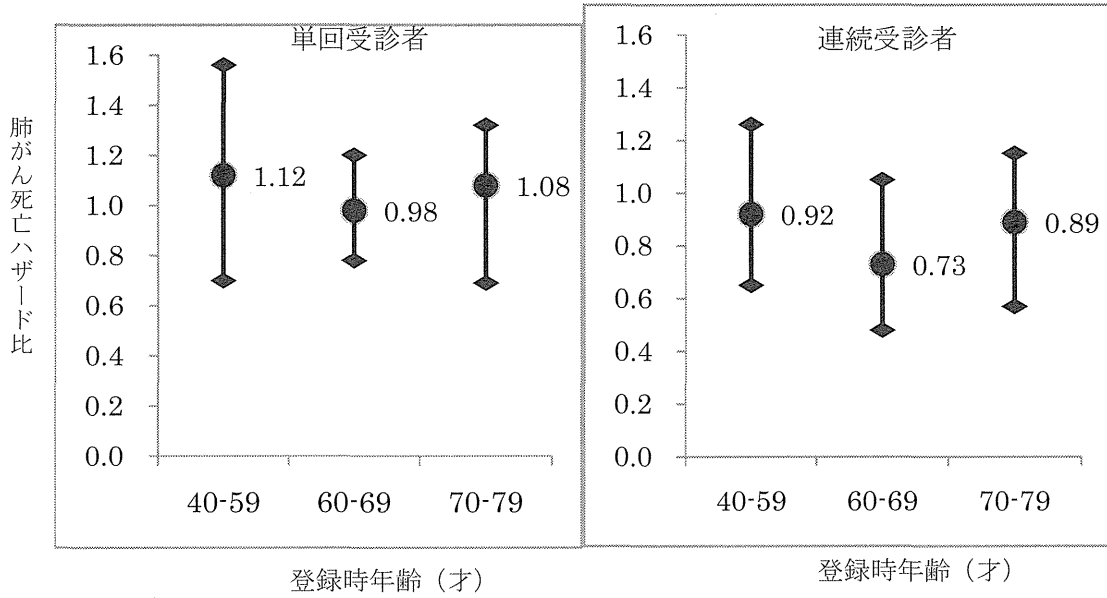
表 10 通常検診群の死亡率を基準とした場合の CT 検診群の性・年齢・喫煙・地域調整死亡率  
(非喫煙者：2回以上連続受診者に限った)

追跡期間		肺癌死亡		全死因死亡	
		ハザード比	95%信頼区間	ハザード比	95%信頼区間
0 - 5.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.33	0.15-0.85	0.88	0.72-1.03
6 - 7.9	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.41	0.12-0.90	0.90	0.70-1.11
8 -	通常検診群	1		1	
	CT 検診群	0.33	0.08-1.15	0.97	0.68-1.20

表 11. コホート内症例対照研究（CT 検診受診を曝露とした）解析結果

確定診断前の受診を 比較する期間(月)	症例	対照	オッズ比	95%CI
喫煙者				
0-12	82 / 392	555 / 1,955	0.77	0.52 - 0.96
0-24	103 / 392	577 / 1,955	0.93	0.65 - 1.21
非喫煙者				
0-12	13 / 195	160 / 975	0.41	0.15 - 0.78
0-24	13 / 195	162 / 975	0.41	0.15 - 0.79
0-36	15 / 195	167 / 975	0.43	0.16 - 0.80
0-48	16 / 195	170 / 975	0.44	0.14 - 0.82

<喫煙者>



<非喫煙者>

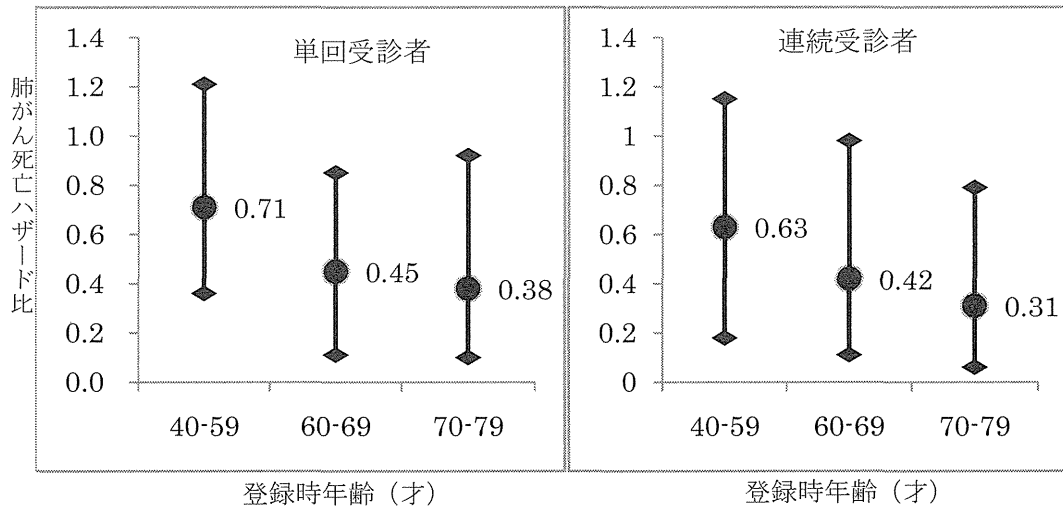


図1. 登録時年齢と肺がん死亡ハザード比

表 12. 登録時喫煙状況別 CT 検診群の肺がん死亡ハザード比

	喫煙者		非喫煙者	
	肺がん死亡 ハザード比	95%CI	肺がん死亡 ハザード比	95%CI
単回受診者				
40-59 才	1.12	0.70-1.56	0.71	0.36-1.21
60-69 才	0.98	0.78-1.20	0.45	0.11-0.85
70-79 才	1.08	0.69-1.32	0.38	0.10-0.92
連続受診者				
40-59 才	0.92	0.65-1.26	0.62	0.18-1.15
60-69 才	0.73	0.48-1.05	0.42	0.11-0.98
70-79 才	0.89	0.57-1.15	0.31	0.06-0.79



表 13. 宮城県肺門部早期扁平上皮癌発見症例の喀痰細胞診判定集計結果

症例	判定	判定区分(投票結果)			
		B	C	D	E
1	E			3 13%	21 88%
2	D		1 4%	14 61%	8 35%
3	E			5 21%	19 79%
4	E			5 21%	19 79%
5	D		8 33%	15 63%	1 4%
6	D		2 9%	17 74%	4 17%
7	D		8 33%	15 63%	1 4%
8	E		1 4%	14 58%	9 38%
9	E			5 21%	19 79%
10	D			12 50%	12 50%
11	E			3 13%	21 88%
12	D		2 8%	22 92%	
13	D			18 78%	5 22%
14	E				23 100%
15	E			2 8%	22 92%

症例	判定	判定区分(投票結果)			
		B	C	D	E
16	D		1 4%	17 71%	5 21%
17	D	1 4%	6 25%	17 71%	
18	D		2 8%	22 92%	
19	E			6 25%	18 75%
20	E			9 38%	15 63%
21	D		1 4%	17 71%	6 25%

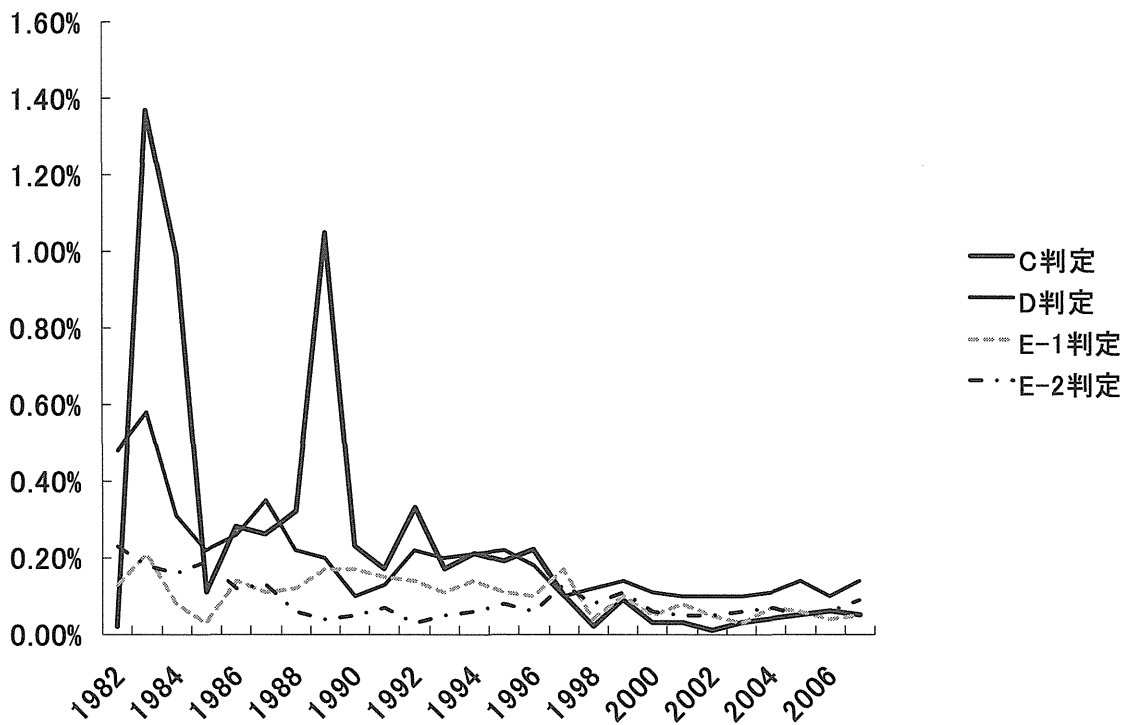


図2. 宮城県での喀痰細胞診判定結果の年次推移

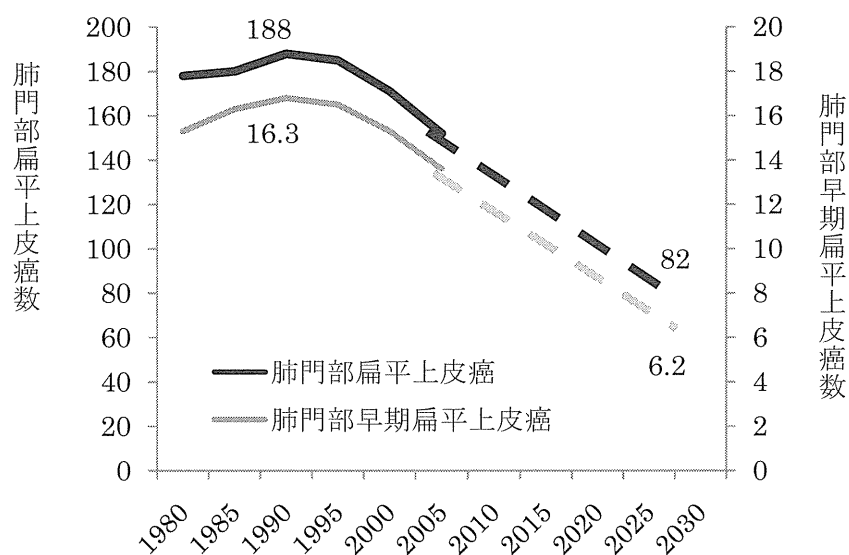


図 3. 肺門部扁平上皮癌数罹患数の将来推計  
(低罹患率地域；大阪府 75 歳未満)

表 14. コホート内症例対照研究（喫煙者に限定し喀痰細胞診受診を曝露とした）解析結果

確定診断前の受診を比較する期間(月)	症例	対照	オッズ比	95%CI
<b>全組織型</b>				
0-12	145 / 392	747 / 1,955	0.96	0.62 -1.45
<b>扁平上皮癌</b>				
0-12	29 / 195	187 / 975	0.83	0.65 -1.14

表 15. 現行の喀痰細胞診検診受診者中の肺門部扁平上皮癌の推定死亡数減少

シナリオ

肺癌検診受診者 男性 (H22 地域保健・健康増進事業報告)	2,648,542
喀痰細胞診受診者 (40-79 歳)	199,892
扁平上皮癌推計罹患数*	283.9
肺門部扁平上皮癌推計罹患数**	37.0-60.9
喀痰細胞診検診での推計死亡減少数***	1.8-18.3

\* ;大阪府がん登録資料での組織型別年齢階級別罹患数を用いて推計

\*\* ;肺門部扁平上皮癌全国調査(H21) : 14.8-24.4%

\*\*\* ;5-30%で推計